

実施日程	実施校	実施校以外の地元主催者
2019年9月30日(月)	袖ヶ浦市立蔵波小学校	千葉県教育委員会
2019年10月1日(火)	市原市立三和中学校	千葉県教育委員会・市原市教育委員会
2019年10月2日(水)	千葉市立院内小学校	千葉市教育委員会
2019年10月3日(木)	船橋市立薬円台小学校	千葉県教育委員会
2019年10月4日(金)	柏市立土南部小学校	千葉県教育委員会
2019年10月7日(月)	野田市立二川小学校	千葉県教育委員会
2019年10月8日(火)	結城市立城西小学校	茨城県教育委員会
2019年10月9日(水)	古河市立仁連小学校	茨城県教育委員会・古河市教育委員会
2019年10月10日(木)	鹿嶋市立中野東小学校	茨城県教育委員会
2019年10月11日(金)	稲敷市立浮島小学校	茨城県教育委員会・稲敷市教育委員会
2019年10月15日(火)	北杜市立高根中学校	山梨県
2019年10月16日(水)	北杜市立高根東小学校	山梨県
2019年10月17日(木)	北杜市立甲陵中学校	山梨県
2019年10月18日(金)	笛吹市立御坂西小学校	山梨県
2019年10月23日(水)	杉並区立泉南中学校	東京都杉並区
2019年10月24日(木)	小金井市立東中学校	東京都小金井市
2019年10月25日(金)	立川市立第八小学校	東京都立川市
2019年10月28日(月)	江東区立亀戸中学校	東京都江東区

一般社団法人演劇集団ワンダーランド

竹内一郎が主宰として1991年オフィスワンダーランドを旗揚げ。

以後50作品以上を上演。「星に願いを」で文化庁・舞台芸術創作奨励賞佳作。

代表作に「漫画の祖、ふたり一楽天と一平」(2018年度芸術文化復興基金助成事業)、「デモクラティアの種」「奇妙なりー岡本一平と

かの子の数奇な航海ー」「賭博師 梟」「アレキサンドル昇天 青木繁・神話の棲み処」(2015年度文化芸術復興費補助金事業)。

「明星 与謝野鉄幹・晶子の道行き」「日本アニメ、夜明け前」(2012年・2016年度芸術文化復興基金助成事業)、「鳳凰の切り札」

「漂鳥の夢」「不死鳥の落胤」(以上「テアトロ」掲載)、「アチャラカ 昭和の喜劇人・古川ロッパ、ハリキる」(2013年度文化芸術

復興費補助金事業)、「沖縄の火種ー戦果アギヤーの1947年」(2015年度芸術文化復興基金助成事業)がある。

2015年7月以来公演の演劇活動として一般社団法人演劇集団ワンダーランドを新たに立ち上げ。

平成29年度文化芸術による子供の育成事業ー巡回公演事業ー「からくり儀右衛門」を19校巡回した。近年は、年2回以上(内1回は

紀伊國屋ホール)の東京公演を上演している。

令和元年度 文化芸術による子供育成総合事業 ー巡回公演事業ー 一般社団法人演劇集団ワンダーランド 【公演】

からくり儀右衛門

ー日本のエジソン・技術で明治維新を創った男ー

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



知ってますか?
10月1日は
「国際音楽の日」
です

1977年ユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

からくり儀右衛門

—日本のエジソン・技術で明治維新を創った男—

あらすじ

東洋のエジソン、からくり儀右衛門。

その波乱万丈な人生に工業大国日本のルーツを発見する。

日本の持つ工業技術は、ジャパンブランドと呼ばれ世界に誇れるものとなっています。それは日本人が持つ想像力やモノを作る情熱によって培われました。

江戸時代の末期に田中儀右衛門という一人の日本人がいました。彼は後に東洋のエジソン、日本の発明王と呼ばれ、日本のモノづくりのルーツともいえる人物です。

田中儀右衛門は、九州の久留米出身のからくり人形師でした。儀右衛門は自分が考えた精巧なからくり人形で人々を驚かせるのが何よりも好きな少年でした。ですがある時、彼は自分が考えたからくりが人を喜ばせる、幸せにする事を知ります。

後に、日本初の蒸気機関や電信機を発明し、日本の文明開化を技術面で支えた田中儀右衛門の生涯を描き、私たち日本人の持つ、モノづくりに対する思いや精神を発見する評伝劇です。

スタッフ

作・演出……………竹内 一郎

舞台美術……………大泉 七奈子・竹内 一郎

照明……………根橋 生江

作曲……………西村 勝行

音響……………山崎 純一・青蔭 佳代

衣装……………吉田 恭子

振付……………福島 佳子

舞台監督……………桑島 義明

舞台スタッフ……………中島 直俊

演出助手……………浜田 和美

登場人物

田中儀右衛門(青年期以降)……………松村 稜

田中与志(田中儀右衛門の妻)……………高橋 亜矢

田中儀右衛門(九歳・若い時代)……………木ノ下 椿

田中弥右衛門(儀右衛門の父)……………武末 志朗

田中たえ(儀右衛門の母)……………葉山 奈穂子

からくり師(博多座)……………巖榎 佑介

川辺善吉……………光永 勇輝

古賀シノブ……………永井 沙織

井上お伝(久留米すがりの創始者)……………遠田 恵理香

斎藤キクノ……………北川 トモミ

大塩平八郎……………岡本 高英

ゆう(大塩平八郎の妻)……………松本 裕子

佐野常民(佐賀藩士・後に日本赤十字社を創設)……………桑島 義明

枝吉神陽……………岡本 高英

大隈重信……………笠倉 祥文

副島種臣……………松本 裕子

中村奇輔(科学の権威)……………遠田 恵理香

石黒寛次(蘭学者・語学が堪能)……………光永 勇輝

鍋島閑叟(佐賀藩主)……………武末 志朗

田中大吉(二代目儀右衛門)……………桑島 義明

石黒慶三郎(アンリツ創設者)……………巖榎 佑介

沖牙太郎(沖電気を創設)……………木ノ下 椿

